



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
[URL] <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2013年3月19日

報道関係各位

『ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶』

旭川冬まつり実行委員会へ売上金の一部を寄付します

寄付金合計：381,165円

北海道コカ・コーラボトリング株式会社(本社:札幌市清田区 代表取締役社長:矢吹健次)は、先日行われました第54回旭川冬まつりを応援するため、「ジョージア オリジナル」の「北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶」を、旭川市を中心とする道北地区を限定に11月より発売いたしました。

「ジョージア オリジナル」において、北海道の地元イベントとコラボレーションしたパッケージの採用は今年2年目の取組みです。

また、「北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶」では、売り上げの一部を販売数量に応じて旭川冬まつり運営に寄付いたしますが、このたび、寄付対象金額が381,165円と確定いたしました。

「ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶」は、パッケージデザインに「旭川冬まつり」の公認キャラクターを起用、イベントをPRするとともに、事業活性化の一助となることを目的に1本当たり0.5円を販売数量に応じて旭川冬まつり運営に寄付することで、北海道の企業として旭川市と共にまちづくりを推進してまいります。

つきましては、寄付金贈呈式を下記の通り実施しますので、ご多忙の折とは存じますが、取材を賜りたくご案内申し上げます。

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、責任ある企業市民として、北海道の魅力をさらに高める活動を、継続的に実行してまいります。これからも、次世代を担う子どもたちに、将来の地球の姿を考える場を提供することや、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みを、地元企業として、事業活動を通して継続的に推進してまいります。

『ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶』寄付金贈呈式のお知らせ

日時：2013年3月22日(金) 午後1時より
場所：旭川市役所 総合庁舎2階 秘書課第二応接室
出席者：旭川市 市長 西川 将人
 当社 代表取締役社長 矢吹 健次

(参考)

「ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶」は今年 2 回目の取組みで、パッケージデザインに「旭川冬まつり」の公認キャラクター「あさっぴー」を起用し、イベントを盛り上げるとともに、売上げの一部を販売数量に応じて旭川冬まつり運営に寄付することで、北海道の企業として旭川市と共にまちづくりを応援してまいりました。

「ジョージア オリジナル」は、長年愛されてきた「レトロ」な情緒を持ち続ける缶コーヒーで、クラシックな雰囲気を活かしたパッケージとなっています。発売当初からの「優しい甘さでほっとできる」というコンセプトのもと、「ほっとする甘さ」を残しながらも、コーヒー感を強く感じられる味わいを表現し、飲みやすさを追求しています。
また味についても、昔ながらのコーヒーとミルクの懐かしい味わいを守りつつ、やさしい甘さでホッとできる缶コーヒーです。



『ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶』
250 g 缶 / メーカー希望小売価格：120 円（消費税込）

< 製品概要 >

製品名： ジョージア オリジナル 北海道限定デザイン 旭川冬まつり缶

品名： コーヒー飲料

原材料名： 砂糖、コーヒー、全粉乳、脱脂粉乳、デキストリン、香料、乳化剤

栄養成分表示（100g 当たり）

エネルギー	たんぱく質	脂質	炭水化物	ナトリウム
34kcal	0.6g	0g	8.0g	29mg

パッケージ / メーカー希望小売価格（消費税込）：250 g 缶 / 120 円

発売日： 2012 年 11 月 26 日（月）

販売地域： 旭川市を中心とした道北地域

(参考資料)

【旭川冬まつり】

2013年(平成25年)の開催で54回目を迎えた旭川の冬のイベントです。

旭川冬まつりの最大の特徴は大雪像で、平成6年に世界最大の雪の建築物としてギネス公式記録を取得しています。

そのほか、巨大なすべり台や雪の迷路、雪像製作体験など、さまざまな北国ならではの体験ができるほか、平和通買物公園では、選手が腕前を競う公式の世界大会の「氷彫刻世界大会」が開催されるなど、旭川の冬を楽しむことができるイベントが盛りだくさんです。

第54回旭川冬まつりは、2013年(平成25年)2月6日(水)から2月11日(月)までの日程で開催されました。

旭川冬まつり公式HP (<http://www.city.asahikawa.hokkaido.jp/files/kankou/awf/>)

【当社の旭川での取り組み】

「魅力的な街づくりに関する基本協定」

「魅力的なまち旭川づくり」を目指す旭川市と当社の双方が保有する資源等を活用することで、旭川市が特徴的な街となり、持続的に発展することを目的としています。

具体的には、当社が所有する電光掲示板付自動販売機に様々な環境情報・観光情報(施設・イベント等)を市民や観光客へ提供するとともに、防災情報等のセーフティネットを構築するなど、地域情報ネットワークのツールとして当該自動販売機を活用いたします。

(締結日 2008年4月10日)

(同協定に基づいた取り組み)

- ・ 2008年、旭山動物園という日本有数のメッセージ性の強い施設において、来園者がもっと「動物たちからのメッセージ」や「環境について」をゆっくりと話することができる憩いの場として利用できる「やすらぎの森」を寄贈。
- ・ 2008年5月より、「デジタル通信 あさひかわ」として、当社自動販売機に設置された電光掲示板機能を旭川市が活用し、インターネット環境を通しての情報配信。
- ・ 2010年4月、学生主導による環境教育プログラム「つながる輪『いのち』」をスタート。旭山動物園内「やすらぎの森」横の「循環型農園」にて、学生主導によって農作物をつくるもので、学生を応援するとともに、来園者へ環境メッセージ等を伝える。
- ・ 2011年9月、旭山動物園のテーマ「伝えるのは命」をより表現出来る理想の動物園を目指して、2007年(開園40周年)に創設された「あさひやま“もっと夢”基金」を応援し、飲料を購入するだけで寄付活動に参加することが出来る、自動販売機を設置。
- ・ 2011年11月、子ども達があこがれの仕事にチャレンジし、楽しみながら社会の仕組みを学べる場を提供する「あさひかわキッズタウン」を初開催。

右図は2012年開催時の様子

